

全国高総文祭参加報告書 郷土芸能部門

郷土芸能専門部代表理事 越田正信（宮古水産高等学校）

- 1 大会期日
 - ・ 令和5年7月30日（日）～8月1日（火）
- 2 開催場所
 - ・ 鹿児島県奄美文化センター
- 3 参加生徒
 - ・ 北上翔南高等学校 鬼剣舞部
 - ・ 伊保内高等学校 郷土芸能委員会
- 4 大会日程
 - ・ 7月30日（日）開会式・発表
 - ・ 7月31日（月）発表
 - ・ 8月1日（火）発表・地域交流演舞・生徒交流会・閉会式
- 5 大会成績
 - ・ 北上翔南高等学校：文化庁長官賞・優秀賞（伝承芸能部門2位相当）
- 6 その他（全体についての感想等）

郷土芸能部門は伝承芸能19校、和太鼓33校、計52校が発表。伊保内高校は3日目の50番目に出場。約480年受け継がれてきた伝統芸能を披露した。北上翔南高校は2日目の27番目に登場。基本踊りで礼舞ともいわれる「一番庭」、仏恩を受けた勇者が踊る「一人加護」、余興的な踊りの「カニむくり」などを披露。太鼓や笛の音色に合わせて勇壮な舞いを繰り広げ、会場を沸かせた。審査の結果、北上翔南高校が伝承部門で文化庁長官賞・優秀賞（2位相当）を受賞し、8月26、27日に開催される東京公演に出演する。

大会の様子

北上翔南高校の演舞	伊保内高校の演舞
	